

「ピュアファイバーカルニチンプラス」

L・カルニチンと α ・CDの併用で機能性を強化

シクロケム

シクロケム(東京都中央区、www.cyclechem.co.jp・151-1)は、 α ・オリゴ糖(α ・シクロデキストリン)とL・カルニチンの併用で機能性と加工

適性を高めた独自の処方案を提案している。自社製品では、関連会社のコサナから「ピュアファイバーカルニチンプラス」を販売しており、

体感性の高さを差別化ポイントとしている。

L・カルニチンは、脂肪燃焼作用のほか、腸のぜん動運動促進や消化液の分泌促進作用などで医薬品として利用されているが、一方で高い潮解性(空気中の水分を吸収し液状化すること)を示すため扱いが難しく、酒

石炭酸などで安定化する必要があった。しかし、L・カルニチンと α ・オリゴ糖を組み合わせたことで酒石炭酸を使わずに潮解性を抑えることができた、なおかつ酒石炭酸特有の辛みも無いことから、打錠やタブレットなどにも使いやすいことが特徴となっている。

さらに、機能性についても α ・オリゴ糖の飽和脂肪酸の選択的除去作用と腸内環境改善作用、L・カルニチンの便秘改善作用と脂肪燃焼作用が相

乗的に働くため、優れたダイエット作用および腸内環境改善作用などを発揮することが期待されている。

同社では、L・カルニチンおよびCOQ10、R体 α ・リポ酸をアンチエイジングに重要な「ヒトケミカル」と定義。

これらの成分は20才を境に体内での産生量が減少することから、サプリメントによる継続的な摂取の重要性を訴えている。